

令和7年度国民健康保険特別調整交付金（結核・精神）申請支援共同実施業務委託に関する  
提案公募選定基準

N o	項目	評価基準	加重	配点
1	内容構成力	本業務の趣旨及び目的を理解し、業務目的が達成される企画となっているか。	1	5
		申請内容及びスケジュールを十分理解しているか。	1	5
		共同実施のメリットに資する効率化に配慮された提案となっているか。	2	10
2	実績	本業務を受託するに相応しい、同程度の業務実績や熟練度があるか。	2	10
3	業務内容	【データ抽出・点検業務】 データ抽出及び点検は、適正かつ迅速なものであるか。	1	5
		【対象額の算定業務】 適正な算定及び判定が、期限内に確実にできるか。	2	10
		【業務支援・監査対応】 申請のための支援及びサポート体制が十分なものであるか。 保険者説明会や会計検査院等対応が十分なものであるか。	4	20
		【取組姿勢】 積極的な姿勢、独自の提案が見られるか。	2	10
4	運営体制	業務を安定的に実施する上で必要な人材や体制が確保されているか。	1	5
5	経済性	【妥当性】 提案内容に対し経費の積算は妥当か。	1	5
		【共同化メリット】 支援業務共同化による経費節減が図られているか。	8	40
6	個人情報保護	個人情報管理体制が具体的に記載され、情報漏えいの防止対策が確立されているか。	1	5
		データの授受及び運搬方法は、個人情報に配慮した妥当な方法か。 作業予定場所は連合会内か業者作業場所か。	2	10
合計			140	

- ・上記項目を審査委員5人が審査し、1人当たり140点満点で採点します。
- ・各審査委員の合計を総合点（満点700点）とし、総合点が最も高い事業者を受託候補者第1位として選定します。
- ・なお、総合点が最も高い事業者が2者以上ある場合には、「業務内容」の高い事業者を受託候補者第1位として選定します。さらに、「業務内容点」も同じ場合には審査委員内での協議の上、受託候補者を決定します。

【採点上の注意】

各評価項目は、0～5点までの6段階で評価します。

- （1）非常に優れた内容である場合は、「5点」とします。
- （2）優れた内容である場合には、「4点」とします。
- （3）標準的な内容である場合には、「3点」（基準点）とします。
- （4）やや物足りない内容である場合には、「2点」とします。
- （5）特に物足りない内容である場合は、「1点」とします。
- （6）提案に含まれない場合や、劣悪な内容である場合には、「0点」とします。

各項目には「加重」を設けることとし、各項目の得点を次のように算出します。

（得点）＝（評価点）×（加重）